



《話し合われた主な内容》

○学校運営に関わっての熟議

- ・tetoru を活用した学校連絡体制の刷新について
- ・教職員・保育士の採用難について
- ・特別支援教育における支援・指導体制について
- ・ALT の活用状況について
- ・次年度の学校経営方針と働き方改革について
- ・次年度の学校運営委員体制について

○参加された方のご意見・感想より

- ・tetoru は、マチコミよりもデータが送りがやすく、個別連絡もできて非常に使いやすい。
- ・従来の連絡網に比べ、画像も見やすく、学用品費等の事務連絡も分かりやすくなっている。
- ・遅い時間まで学校に明かりがついている。先生方の勤務状況が心配である。
- ・保育業界でも採用難や紹介会社への高額な支払いが常態化しているのが深刻な問題。
- ・若い世代は人との関係を築くのが苦手な傾向にあり、現場に出てから悩む子が多い。
- ・特別支援員はどのような基準で採用され、どのようにクラス配置が決まるのか。
- ・70代の方が支援員として活躍している例もあり、意欲ある方の継続雇用はありがたい。
- ・ALT の授業は子どもたちがネイティブな先生と接することができ、とても楽しそう。
- ・今の大学入試はリスニングの割合が半分を占め、早期教育の意図がよくわかった。
- ・通学路が雪で狭くなっているが、車がのろのろ運転になるので、かえって安全な面もある。
- ・朝の車の送迎も自粛される方が多く、大雪の際の学校周辺の混雑が緩和されている。
- ・学校評価や改善プランを次年度へどうつなげていくか、期待している。